

A④ 日本のURAコミュニティへの貢献

本補助事業による研究力強化の取組の進捗状況、成果等の情報発信や情報提供・提言等を行うことにより、日本のURAコミュニティの発展に貢献する。

1) ホームページやメールマガジン等による情報発信

URAならではの視点による情報発信により、研究推進・支援等に関する専門知識や技能の共有を図る。またURA(特に大阪大学URA)に関する理解促進を図る。

2) 研究力強化に関する情報提供や提言

URAの団体であるリサーチ・アドミニストレーター協議会の運営や年次大会における事例紹介、研究大学コンソーシアムにおける情報提供・提言等により、URAコミュニティの発展に貢献する。



The screenshot shows the URA website homepage with various sections: MEXT Program, URA's Choice, and MEXI Menu. It highlights research support programs and activities.



The screenshot shows the URA XIR's Choice website, featuring news and announcements such as '2021年度 英語論文のオープンアクセス支援 (ハイレベル/ハロー) 取組' and '令和3年度春学期「学問への扉」の授業を経営企画オフィスが担当しました'.



The screenshot shows the URA iRec website, featuring information about 'With コロナ、Post コロナ時代の研究力向上に向けた大阪大学の取り組み' and '大阪大学URA研修のオンライン提供'.



The screenshot shows two posters for the RA Association 6th Annual Meeting, including 'RA 協議会第6回年次大会 B-3セッション' and 'RA 協議会第6回年次大会 A-2セッション'.

研究大学コンソーシアムシンポジウム (第4回) におけるポスター発表

RA協議会 (第6回年次大会)における大阪大学企画セッション

主な活動例

- ・リサーチ・アドミニストレーター協議会の運営支援、年次大会におけるセッション企画や事例紹介
- ・研究大学コンソーシアムシンポジウムにおける事例紹介
- ・海外URA組織の年次大会におけるセッション企画や事例紹介